

海賊対処の第21次派遣部隊がソマリア・アデン湾に向け出港

～ 派遣海賊対処行動水上部隊（第21次隊）出国行事の様 ～

ソマリア沖・アデン湾における海賊対処のための第21次派遣水上部隊が、3月18日に横須賀基地(神奈川)を出港した。

同部隊は、第1護衛隊司令(中筋篤1等海佐)の指揮の下、護衛艦「むらさめ」(藤井健志艦長)及び同「いかづち」(外園和治艦長)、乗組員約400名(海上保安官8名同上)により編成され、現地到着次第、第20次派遣部隊の護衛艦「はるさめ」・「あまぎり」に代わり、護衛活動を開始することになる。

同基地で行われた出港行事では、石川博崇防衛大臣政務官及び鮎田英一自衛艦隊司令官より、派遣隊への訓示などが述べられた。

当協会からは、鈴木副会長、日本郵船(株)赤峯専務経営委員他が出席し、派遣部隊の指揮官らに花束を贈呈するなど、新たにソマリア沖・アデン湾に赴く護衛艦の乗組員の方々に感謝の意を表した。

(海務部 小山)

横須賀出国行事



栄誉礼を受ける石川防衛大臣政務官



第1護衛隊司令ほか派遣隊員に訓示を行う
石川防衛大臣政務官



第1護衛隊司令ほか派遣隊員に訓示を行う
鮎田自衛艦隊司令官



当協会を代表して隊員の方々に対し感謝の意を
申し述べる鈴木副会長



日本船主協会から第1護衛隊司令へ花束贈呈



出港する「むらさめ」



出港する「いかづち」



横断幕を持ち、護衛艦を見送る日本船主協会関係者